

7月31日(水)

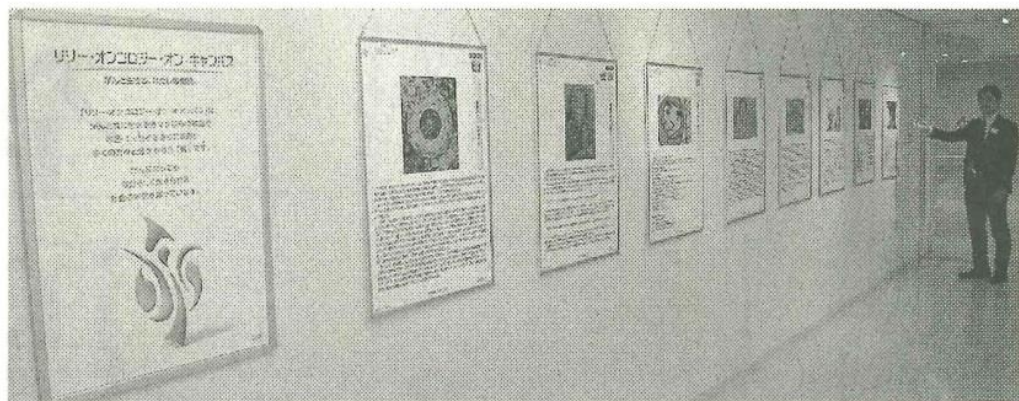
【室蘭民報(日刊)13面】

がんと生きる思い表現

製鉄記念
室蘭病院 絵画、写真など展示

室蘭市知利別町の製鉄
記念室蘭病院(前田征洋
病院長)では、がん患者

や家族、友人らを対象に
した絵画・写真・絵手紙
コンテスト「第8回リリ



「がんとともに生きる
思い」などを表現した
作品が展示されている

「がんとともに生きる
思い」などを表現した
作品が展示されている

「がんとともに生きる
思い」などを表現した
作品が展示されている

「がんとともに生きる
思い」などを表現した
作品が展示されている

点を展示。絵画部門最優
秀賞「笑顔の花」の安藤真
央さんは、母のがんが突
然分かり、家族全員が落
ち込む中でも、母の「前を
向いてほほ笑む力強い
姿」を見て、自分の笑顔が
母の笑顔につながる思い
などを表現した」という。

また、絵手紙部門最優
秀賞「七転び八起き」の
野城郁郎さんは、201
2年(平成24年)の治療終
了後から6年目に「がん
の再発」が見つかった抗
がん剤治療を受ける中、
6年前に気力を支えた
「当たり前前の生活に戻る」
との思いを「七転び八起
き」で示した」という。

このほかにも「がんと
ともに生きる決意」など
の思いを示した作品の数
々を展示。同病院では「ぜ
ひ、鑑賞を」としている。

(松岡秀宜)